

経済振興委員会報告資料

大橋音楽・演劇練習場の検討状況について

令和元年 12 月

経済観光文化局

○大橋音楽・演劇練習場の検討状況について

- 大橋音楽・演劇練習場の施設の課題改善に向け、利用者の意見や南区自治組織協議会からの地元の意見を踏まえ、整備手法を決定することとしている。
- これまでの検討状況として、6～7月の利用者アンケートによる施設の利用状況等と、現在実施中の、整備に係るヒアリングによる利用者の意見を報告するもの。

1. 大橋音楽・演劇練習場について

<大橋音楽・演劇練習場の施設概要>

- (1) 設置目的 音楽、演劇等の活動の場を提供することにより市民の文化交流を促進し、もって市民文化及び地域のコミュニティ活動の振興に寄与すること。
- (2) 面積 1,010.79㎡
- (3) 主要諸室
 - ・大練習室（1室）342㎡，定員290名
 - ・中練習室（1室）116㎡，定員60名
 - ・小練習室（3室）28㎡×2室，26㎡×1室，定員各10名
 - ・コミュニティプレイス ・大道具室 ・楽屋（2室） ・倉庫

<設置経緯>

- 塩原区画整理事務所跡地の**当面の活用策**を検討する中で、当時、既存練習場（千代・祇園）の稼働率も高く、地元からの要望も踏まえ、音楽・演劇練習場を平成17年3月に開業。
- そのため、建物はリース契約による**簡易なプレハブで整備**（10年間のリース契約満了後、現在は市の所有）

<現状>

- 稼働率は高く、市民の文化活動を支える重要な施設として、**不可欠な施設**である。
- 築14年を経過しており、今後、設備機器の更新など**大規模改修が必要**。
- リース仕様の施設**であるため、**防音性能が低く、金管楽器や和太鼓などは利用制限**がある。



「施設の継続的な運営（恒久化）」と「防音性能の強化」等が課題となっている。

2. 検討状況

(1) 施設の利用状況等

■調査概要

- 調査方法 アンケート調査（大橋音楽・演劇練習場の窓口で調査票配布）
- 調査期間 令和元年6月27日～7月27日

■調査結果

○活動ジャンル

合唱	社交ダンス	フラダンス	その他
32.7%	12.5%	7.9%	46.9%

○年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70以上
7.9%	6.1%	7.9%	14.9%	10.8%	21.0%	31.2%

○ 居住地

東区	博多区	中央区	南区	城南区	早良区	西区	市外
5.5%	8.2%	12.8%	35.3%	2.9%	4.4%	4.4%	26.2%

○ 練習場までの最終交通手段

自家用車	西鉄電車(下り)	バス	自転車・徒歩	西鉄電車(上り)	その他
27.1%	23.0%	18.4%	14.9%	14.3%	2.3%

○ 現在の設備に対する要望

駐車場整備	備品の充実	フリースペースの充実	防音機能強化
33.5%	11.1%	10.8%	9.9%

(2) 整備に係る利用者の意見

■ 調査概要

- 調査方法 大橋音楽・演劇練習場での対面ヒアリング
- 調査期間 令和元年11月25日 ~ 11月29日

■ 調査結果（主な意見）

- 休館について
 - ・ 活動継続に支障がでるので**休館する必要がない方法**が良い。
 - ・ 駅前が良いが、**別の活動場所を探す必要がある**ため休館も困る。
- 駐車場について
 - ・ **練習場付属の駐車場**を整備してほしい。
 - ・ 大橋駅周辺は駐車場料金も高いため、安価な**駐車場を確保**してもらいたい。
- 設備について
 - ・ 他の利用者が出す音が気になることがあるため、**防音性能を強化**してほしい。
 - ・ 再整備の際は、**小練習室を増設**してほしい。
- 公共交通機関について
 - ・ **西鉄大橋駅前**は各地から集まる際に便利、場所もわかりやすい。
 - ・ **南市民センター**は近くにバス停があり、本数も多いので問題ない。

3. 今後のスケジュール

- 他の練習場（千代，千早）利用者にヒアリング
令和元年12月中旬
- 南区自治組織協議会にヒアリング
令和元年12月18日 南区自治組織協議会定例会

上記結果を踏まえ、整備手法を決定し、**令和2年2月議会で、検討結果の報告を行う**予定。